

令和5年度シラバス

言語聴覚士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
実習前特別講義 I		講義・実習	田中 義之・今井 絵美子 平口 昌広・菊森 清美	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
障害児者の臨床を行うにあたって、まずコミュニケーション障害児者の様子を知ることが肝要である。実際に施設現場を見学することにより、その様子を知る。成人言語障害当事者との対話を通して、症状の実際と当事者の心理を学ぶとともに、言語聴覚士に求められている臨床能力を知る。また子どもの発達については、定型発達を見学実習を通して学ぶ。また生活期・維持期リハビリテーションの実際について講義を通して知る。				
授業の到達目標				
コミュニケーション障害者とのコミュニケーションには経験と技術が不可欠である。実習前に少しでも経験を得ることにより、知識、技術の習得を目的とする。				
授業計画				
回	内容			
1	健常児の発達の実際			
2	健常児の発達の実際			
3	健常児の発達の実際			
4	健常児の発達の実際			
5	コミュニケーション障害者の施設見学			
6	コミュニケーション障害者の施設見学			
7	コミュニケーション障害者の施設見学			
8	コミュニケーション障害者の施設見学			
9	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際 I			
10	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際 I			
11	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際 II			
12	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際 II			
13	コミュニケーション障害者とのコミュニケーションの実際のとめ			
14	生活期・維持期リハビリテーションについて			
15	生活期・維持期リハビリテーションについて			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題	100%	レポート等で評価		
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				